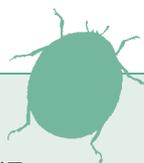


SCHOOL DATA

〒299-0236 袖ヶ浦市横田2583
 TEL 0438-75-2015 FAX 0438-75-6717
 ■児童数/319人 ■教職員数/20人 ■周辺環境/川辺



(平成21年5月1日現在)

袖ヶ浦市立

中川小学校



【中川ピオトープでの児童の観察会のようす】

ピオトープの概要

- 場所/学校から徒歩7分(河川敷)
- 面積/4000㎡
- 設置者/中川ピオトープの会
- 設置した年/2006年
- 直近の改修年/2009年
- 主な管理者/中川ピオトープの会



【ピオトープの構成】池・花壇・遊歩道など

を行っている。また活動をピオトープ通信で地域に発信したり、「ピオトープの会」が主催する自然観察会の開催を企画している。

管理・活用する上での、教職員・児童生徒の感想

- ・ピオトープに行ったら虫がたくさんいました。特にいっぱいいたのはトンボで、しおからトンボ、アキアカネイトンボなどたくさん見つけました。とてもきれいでした。(児童)
- ・黄色いタンポポがたくさん咲いていました。とてもきれいでした。シロツメクサもたくさん見つけました。いろいろなお花がわかってとっても楽しいです。(児童)
- ・地元の方たちとのふれあいの時間が増えたことと、子どもたちにとってふるさと中川の良さを見直す良い機会となった。学習指導要領が変わり、総合的な学習の時間が削減された事で、これまでとは違った活用をしている。(教職員)

児童・生徒等の変容

平成20年度に「環境学習」の公開授業研究会を行い、「中川ピオトープ」を活用した総合的な学習や理科、生活科などの授業を展開した。そうした取り組みを通して、子どもたちは自然に親しむ心や自然を愛する心が育まれてきた。さらに「ふるさと中川」の素晴らしさを感じることができた。今年度は「ふるさと中川」という意識をさらに育てていくために、昨年度からの継続でピオトープを活用した「自然」学習、さらに「歴史」「人」などにも視点をあてて取り組んでいる。これらの取り組みを通して、「ふるさと中川」の意識が高まってきている。

地域住民・NPO・近隣学校等との連携

保護者、地域住民、教職員で構成されている「中川ピオトープの会」による月2回の定例維持管理などの活動



平成20年度に実施した地域住民、近隣の児童・生徒向け観察会

	日時	形態・主催	講師・対象	参加人数
春の中川自然観察会	5月17日	一般公開	対象：希望する児童・保護者・地域の方、職員	約60人
夏の中川自然観察会	7月19日	一般公開	指導：豊島安明先生(市原市立有秋東小学校) 対象：希望する児童・保護者・地域の方、職員	約60人
公開授業研究会	10月30日	生活科、理科、総合的学習など環境学習の公開授業	対象：他校の教職員など約130人、全校生徒、教職員340人、PTA・地域の方20人	約490人
桜の苗木植え	12月21日	ピオトープ周辺に桜の苗木植え	対象：6年生の児童・保護者約116人、地域の方・職員約30人	約146人
野鳥観察会	2月14日	一般公開	指導：大間隆先生 柳生直宣先生(共に市自然観察会講師) 対象：希望する児童・保護者・地域の方、職員	約50人